2018 年度明治大学 国際化サポート海外留学奨励金 報告書

所 属	総合数理学部 1 年
研修名	短期海外研修(マクマスター大学)

報告書

今回の海外留学にあたり、自分は留学どころか海外旅行すらも行ったことがなかったため留学前は不安であふれておりましたが、実際に留学に行ってみると CIEE の職員の方々や現地のマクマスター大学の職員及び生徒の方々が様々なサポートをしてくださり、大変安心することができました。奨励金を受給したことにより現地で金銭的余裕も生まれ、研修生たちとの様々なアクティビティにも積極的に参加することができました。

留学中は何から何まで初めての体験ばかりでとても良い経験になりました。自分が最も勉強になったと感じたのはカナダに対するそれまでの先入観を打ち砕かれたことです。それまでは同じ英語圏で隣同士に位置しているからとカナダとアメリカを同列に見ていましたが、現地での授業でカナダの文化についてのレクチャーがあり、カナダが種々様々な国、人種の入り混じった国際的な国家であること、はたまた同じ英語でもアメリカの英語とは節々に異なった部分があることなどを学ぶことができました。そして、おそらくはカナダに限らずあらゆる国家に対して自身が持っている偏見や先入観があるのだろうと思い、今後再び外国へ行く機会があった時にはその偏見が事実であるのかどうかを確認することが重要だろうと感じました。

今回の短期海外留学プログラムは初めて海外へ向かうには一つの最適解だったのではないかと感じました。現地の人々との交流や、文化の学習、そして自国の文化の再認識も現地での授業やアクティビティを通して学ぶことができました。今後はまた新たな国への留学及びさらに長期的な留学も経験することができたら、また新たな発見があるのではないかと期待しています。

写真貼付(1枚)

休日に研修生のみでトロントを訪れた際に撮影した写真です。トロント市内の街並みや CN タワーも写っています。

